



# 好きやねん湖東

第86号

廃食油の回収、ひばり公園の清掃、イルミネーションの飾り付け、さらに協力金への賛同など、様々なご支援ありがとうございました。

～ コトナリエ実行委員会 ～

# コトナリエ

# 2012



## Dr. Koto 診療所だより 暑い夏を元気に乗り切ろう！～出前講座編～

診療所から出前講座（健康教室）におじゃましました。6月29日、北花沢町。7月19日、平柳町。テーマは、「暑い夏を元気に乗り切ろう！」お元気で長生きされている地域の皆さまと一緒に、暑い夏を元気に乗り切るコツを勉強しました。

ご参加の皆様に聞いてみたところ、「(畑・田んぼの) 仕事は、朝涼しい間に済ませている」、「昼の暑いときは、外に出ないで昼寝をしている」、「外に出るときはお茶を持っていく」等々、さすがに何十回も暑い夏を乗り切ってきた人生の大先輩！

こちらが教えられることばかりでした。

暑い夏、もっとも注意していただきたいのが「熱中症」です。体温が上がり、汗をかいて、体の水分バランスが乱れることによって体調に異変をきたします。だるかったり、ボーっとしたり（意識低下）、時にはけいれんやめまいなども起こします。病気ではなく、暑さが原因の暑熱環境障害いわば自然災害とも言えるのではないのでしょうか？

自然災害とは言っても、突然の地震や雷と違って、熱中症は予防が出来ます。

- ① 暑い環境をなるべく避ける（屋外でもなるべく日陰で！ エアコン・扇風機の上手な利用を！）
- ② 汗をかく以上の水分補給をする。
- ③ 暑さに負けない体力をつける。十分な睡眠・休養をとる。

以上の3点です。熱中症を発病したと思われる場合でも、この3つに気をつければ重症化を予防できます。

さて、まとめの一句を・・・

「熱中症（予防） 涼む 水飲む よく眠る」  
 「熱中症（治療） 冷やす 休まず 水飲みます」



北花沢町あつかさロにて

## 地域だより ① コトナリエ・ワークショップを開催

6月30日、7月1日の2日間、湖東地区内の小学生を対象にした“コトナリエ・ワークショップ”を開催しました。

当日は、コトナリエのイルミネーションのデザインを担当した、滋賀県立大学 学生サークル“あかりや” 指導のもと、ペットボトルの容器にマジックでイラストやメッセージを書きました。

出席した小学生は、「コトナリエの飾付けに参加できてとても楽しかったです。来年もこんな企画を計画して欲しいです。」と話していました。

制作したものは、ペットボトルタワーとして皆さんの目に留まったものと思います。



制作をする小学生



とても綺麗に飾り付けが  
 できました！  
 ありがとうございました  
 (\*^\_^\*)



### 『好きやねん湖東』 広告募集！！

湖東地区まちづくり協議会では、毎月1回発行している本広報誌『好きやねん湖東』への有料広告を募集しています。

★広告掲載料★

1号（1ヶ月）、1枠 5,000円

6号（6ヶ月）、1枠 30,000円

縦5.0cm × 横9.5cm（この枠サイズです）

詳しくは、湖東まちづくり協議会事務局（湖東コミュニティセンター別館(旧プラチナハウス)内) まで





☆ 新しい運営委員6名の内、今月号は3名を紹介します！！



<氏名> 大林 正平 (おおばやし しょうへい)  
 <町名> 小田町  
 <所属部会> 広報部会、  
 明るい農業農村プロジェクト

<抱負> 地区の“ちょっとおもしろいこと”  
 や“あたたかい出来事”などを  
 お知らせでき、人と人のつながり  
 のお手伝いのできたらと考えていま  
 す。また、畑の面白さを皆さんと  
 味わいたいと思います。



<氏名> 小川 正道 (おかわ まさみち)  
 <町名> 小川木町  
 <所属部会> 指定管理部会  
 <抱負> 今回、湖東コミュニティセンターが  
 湖東地区まちづくり協議会の指定  
 管理になったので、まちづくり  
 協議会の名前が徐々に知れ渡るよう  
 になってきました。今までは、  
 広報誌“好きやねん湖東”の発行や  
 資源回収を行っている団体くらいに  
 しか思っておられなかった人も、  
 認識を新たにしてもらえるように  
 まちづくり協議会のPRをして  
 いきたいです。



<氏名> 小島 善雄 (こじま よしお)  
 <町名> 南菩提寺町  
 <所属部会> 指定管理部会

<抱負> 素人ながら、まちづくり協議会の  
 活動に少しでも協力させていただけ  
 ればと思います。



☆ 各部会の紹介

湖東地区まちづくり協議会は、下図のような部会を立ち上げて運営しています。ぜひ、皆さんも興味ある部会にご参加ください。



想像して下さい。もし、湖東地区で神戸や東北で発生したような大震災が起きたとしたら……

たくさんの家屋が倒壊、多数の火災、道路は寸断、電気や水道はストップ。数少ない消防車、救急車は来てくれない。スーパーマンでもない限り解決しません。こんな時自主防災が必要になってきます。防災コミュニティプロジェクトでは、自主防災組織が有事の際、きちんと機能するようお手伝いをさせて頂きたく立ち上げました。まず、本年度は各自治会の現状を把握するためのアンケート調査の実施、かまどベンチの作成と推進、防災カルタの作成と貸出を実施していきます。天災は忘れたところに必ずやってきますっ！！

## ～ただいま商い中～ 「はなまるや」

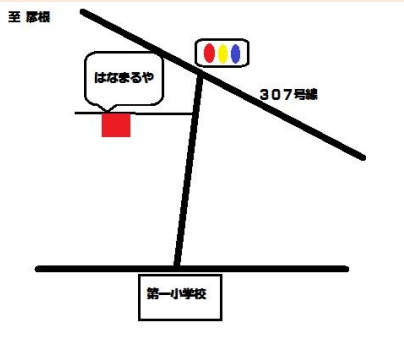
今年4月14日、湯屋町にオープンした『はなまるや』をご紹介します。  
「はなまるや」は、手作りパンのお店で、社会福祉法人大樹会が、知的障害の方や精神障害の方々が一般企業に就労できるように支援する一環で創られました。

現在5人の方が、毎日パン作りに励んでおられます。手作りパンの他に、牛乳、ジャム、果実酢、ジェラートなども販売されています。

地産地消を目指し、添加物は可能な限り使用を控えています。お薦めパンは、ホテル食パン・アップルパイ・シュークリームなど、たくさんあります。小麦アレルギーの方には、米粉ロール・蒸しパンが大好評です。

また、「はなまる牛乳」もパン屋の裏にある工場で瓶詰めされています。「ぜひ、お店にお越し下さい」と、メッセージをいただきました。

(Piroko)



### 「はなまるや」

湯屋町 1321-1

電話番号 0749-45-5005

営業時間 午前10時～

午後6時

定休日 水曜日



おいしいパンがずらり！！



“はなまるや” 入り口です



はなまる牛乳も大人気

### うれしい情報！

「はなまるや」では、1000円以上お買い上げの方に、素敵なプレゼントがいただけます。

期間：10月末まで

## ～地域だより ②～ 童夢の館 どむどむ

湖東第一小学校の東側にある「童夢の館」は、子どもたちの夢を育む場を提供しようと地域の諸先輩の熱い想いで平成5年に建てられ、今年4月に地域子育て支援拠点 つどいの広場『童夢の館 どむどむ』として再スタートしました。

「童夢の館 どむどむ」では、毎週水・木曜日 0時から3才の親子対象「どむどむ広場」を開催しています。7月12日には、愛知県消防署の消防士さんと消防車が来て親子で火災を想定しての避難訓練が行われました。「火遊びは絶対しない」ことを約束した子どもたちは、消防服に触れたりヘルメットをかぶったり消防車の運転席に座ったりと、ちょっぴり消防士気分も味わいました。

その他にも、お誕生会やおもちゃ作り、読み聞かせなど親子が楽しくふれあえるイベントが満載です。

また、月1回の どむどむ講座や毎年テーマを決めての小学生向け遊びのイベント、さらに人形劇やよし笛のサークル活動も定期的に行われています。

「18年の歩みと精神を受け継ぎ、より良い拠点となるようスタッフ一同、努めてまいります。これからも、子どもたちが夢を見つけられる場所、大人が自分をリセットできる場所として様々な人生のシーンの中で、ぜひ、“どむどむ”をお役立てください」と、代表の松居玲子さんからのコメントです。

子育て相談も随時受付中ですので、お気軽にお越しください。

(山口)



童夢の館 どむどむ



消防車に乗ってみました

### <開館時間>

火・木・金曜日 10:00～15:00  
水曜日 10:00～17:00  
土曜日 12:30～17:30

### <休館日>

日・月曜日・祝日

詳しくは、IP電話・FAX 0505-801-1406 まで  
ホームページ <http://pine.ciao.jp/dom>